



しあわせ

第118号
清水地区住民福祉協議会
山北町川西688
0465(77)2404

令和5年度総会 議決報告

令和5年度の清水地区住民福祉協議会定期総会ですが、今回も書面によるものとなりました。例年は4月29日に開催しています。

総会資料配布対象者61名のうち、回答書の受理数は38名分(62.3%)でした。

回答書の集約結果については、5年度の事業報告、収支決算報告及び監査報告、6年度の事業計画案、収支予算案、役員の選任案の

- | | |
|-------|--------|
| 会長 | 藪田 正文 |
| 副会長 | 山崎 光夫 |
| 監事 | 福野 智子 |
| | 山崎 清 |
| | 倉橋 博行 |
| 部長 | 加藤 英司 |
| 副部長 | 佐藤 信雄 |
| 会計 | 井上 誠 |
| ふれあい部 | |
| 部長 | 池田 早智子 |
| 副部長 | 井上 明美 |
| 会計 | 鈴木 昭子 |
| 広報部 | |
| 部長 | 小栗 大 |
| 副部長 | 滝本 紳一郎 |
| 会計 | 井上 功一 |

※太字が改選

令和6年度 事業計画

- | | |
|-----|-----------------|
| 4月 | 定期総会 |
| 6月 | 環境整備作業 |
| 7月 | 地区別お茶のみ会 |
| 8月 | 在宅要介護者訪問 |
| 8月 | 会報118号発行 |
| 9月 | 敬老表彰・出生祝贈呈(前期) |
| 9月 | ふれあい運動会 |
| 10月 | ふれあい芋煮まつり |
| 11月 | 環境整備作業 |
| 11月 | 在宅要介護者訪問 |
| 12月 | 会報119号発行 |
| 3月 | 清水地区お茶のみ会 |
| 3月 | 出生祝贈呈(後期) |
| 3月 | 福祉施設視察研修会 |
| 3月 | 在宅要介護者訪問 |
| 3月 | 会報120号発行(4月1日付) |

5つの議案全てに承認をいただきました。総会で決まった今年度の役員と主な事業計画は左記の通りです。



♪ 仰げば高い大野山 それより高いこの心 ♪



6月8日に清水地区住民福祉協議会の会長・副会長・広報の3名で、清水ふれあいセンターの周辺にある花壇に『ペゴニア』の苗を植えました。谷峨駅構内の一部にも植えられています。

段々畑に夏が来れば

のお祭り

この4・5年の間、様々な行事がコロナで中止になり、地域のお祭りも例外ではありませんでした。昨年には新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行し、世間の賑わいがだいぶ戻り始めてはいましたが、休止していたことを再開するにあたって、祭りの主催者さんにはいろいろと難しいこともあったのだらうと思います。



この祭り囃子を子どもからお年寄りまで、そして帰省してきた方も応援に加えて演奏しているのだそうです。ブランクがあっても小さな頃から染み付いているものだからすぐ吹けるよ、という声もありました。神社からの道中、勇ましい掛け声はなく、満開の桜の下をしつとりと祭り囃子と共に集落まで降りてきて休憩となりました。その後畑沢までは車上にて渡御し、谷峨駅に戻ってきます。

その後公民館から白簾神社へと戻って閉式となります。



かしむような声も聞かれました。ほどなくお神輿の渡御が始まりました。道案内の神でもある猿田彦命に扮した方を先頭に、真つ白な装束に身を包んだ担ぎ手とお神輿、そして祭り囃子を奏でる方々が横笛と太鼓の音色を響かせながらその後ろ



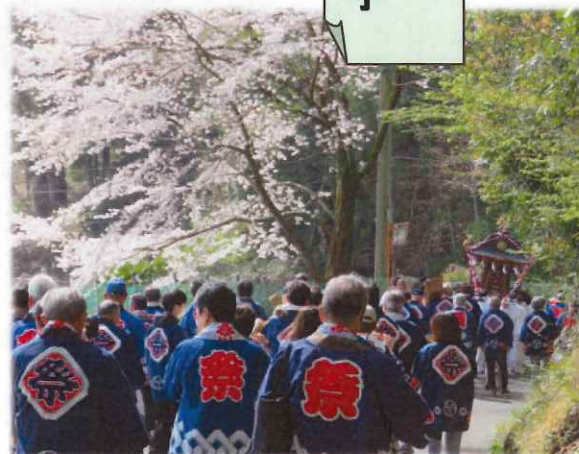
桜がちょうど満開を迎えた4月7日(日)の9時前に境内に着きました。白簾神社のお祭りは毎年4月第1日曜日にあります。既に多くの人たちが集まり、久し振りのお祭りの雰囲気を感じました。

白簾神社大祭(谷ヶ)

に続き、境内をあとにしました。

特徴的な祭り囃子

鳥居を出ると曲調が変わり、そのあと集落に入るまでの道中でも2つの曲が交互に演奏されていました。



この白簾神社の祭り囃子は山北町の無形文化財に指定されており、その特徴は練り歩く場所や場面によって曲が変化すること。境内を移動する際の「いぶれ」、神社を出てから交互に奏でる「京囃子」きょうばやし、「上総囃子」かずさをはじめ、他にも「宮神楽」みやかぐら、「昇殿」しょうでん、「追廻し囃子」おんがく、「おんがく囃子」おんがく、「みあがり」の8つの曲目があるそうです。

「久し振りのお祭りの日に桜が満開だなんてちょうどいいわね」という声の通り、まるで何かを祝うかのように桜吹雪が舞い踊っていました。



谷峨駅前に戻ってきたお神輿を車から降りして、ここから谷ヶ公民館までは人力で渡御します。ここでは祭り囃子に加えて「やいとー、やいとー」というお神輿の担ぎ手の掛け声も入り、よりお祭りの賑やかさが増した気がしました。見学者の方々も声を掛けたり、桜の中を練り歩く行列の写真を撮ったりと、5年振りのお祭りを楽しんでいました。

清水地区

そんなモヤモヤしたものを拭うべく、ようやく本格的に実施されることになったお祭りの様子を紹介していきたいと思えます。

今回取り上げるのは、社会教育委員だよりも紹介されていた谷ケの白旗神社と、新東名の工事関係者も参加している大蔵野の須賀社のお祭りです。お祭りの賑わいも本場に久方振りです。

須賀社例大祭(大蔵野)



雲ひとつないほど良く晴れた4月14日(日)、5年ぶりの祭典の日を迎えました。須賀社のお祭りは毎年4月第2日曜日です。朝7時から大蔵野の境内で神事が執り行われました。

神輿渡御はここから始まり、宮原・用沢・

塩沢・峰下・諸淵・谷戸・峰・嵐・湯触と順に回って大蔵野に帰ってきます。以前はそれぞれの地区で人力の渡御をしたあと休憩を入れていましたが、現在では車上にて渡御するなど規模の縮小をしています。

お祭りに参加する方はだんだん減ってきてはいますが、神輿の担ぎ手には中断前からは東急建設など工事関係者の神輿会が加

わり、今年は清水建設も入ったので一層賑やかです。

浜降り

峰から嵐へ渡る途中で河内川にて浜降りを行います。

現在は新東名工事で普段は入る事はできない

河原ですが、鹿島・大成JVさんのヤード内ということもあって川へ降りる場所の整備も関係者がやってくれました。

寒田神社の神官のもと神事を執り行ったあとといよいよ川へ入ります。見応えのある浜降りには多くの方が見学に来たり、遠方から写真を撮りに来たりする方もいます。

まだ冷たさの残る川へ入るお神輿。なんだ適温じゃないかの声と共に「どっこい、どっこい」と元気のいい掛け声、周囲からは歓声があがりました。景気づけにもう1回行ってこいよ、なんて声がかかり、2度も入ることになりました。

川から上がり、締めめは新しいものでした。なんでも工事関係者の神輿会が、再開した



暁には...と準備していたものさうです。建設中の橋の下で、安全第一を祈念する言葉と共にいづれ完成する雄大な河内川橋が目に見え、担ぎ手から「よい、よい」や「そりや、そりや」と合の手が入り、そこへ住民や見学者も手拍子で応じます。その様子はまるで元気が循環しているかのようでした。

見に来た人たちには、川辺でうどんが振る舞われています。



浜降りを無事に終えた人たちも、冷えた身体を温かいうどんと焚き火で暖めていました。久し振りの浜降り、あるいは初めての浜降りの感想などを、家族や仲間、見学者たちと話していました。

こうして一息入れたあと、嵐、湯触、最後に大蔵野を回って、須賀社の境内に帰ってきます。お神輿が宮入りをしてお祭りは終了となります。

モルツク体験会のお知らせ



山北町スポーツ推進委員
清水地区 滝本紳一郎

突然ですが9月22日の秋分の日に旧清水中体育館でモルツクの体験会を開催します。ちょうど1年前のしあわせ夏号の編集後記で触れられていた『モルツク』。私たちがスポーツ推進委員はこのモルツクを研修会で体験して、そのおもしろさ・奥深さを知りました。その後何か自分たちで研修会を重ね、同時に町民の皆様はどうやって知って・体験してもらおうかを話し合ってきました。

その結果とりあえずはそれぞれ担当する地区で、何かのイベントに混ぜてもらおう形、あるいは小さい規模で人を集めて体験してもらおう、ということになりました。

スキットル

スキットルの並べ方

3~4mあける

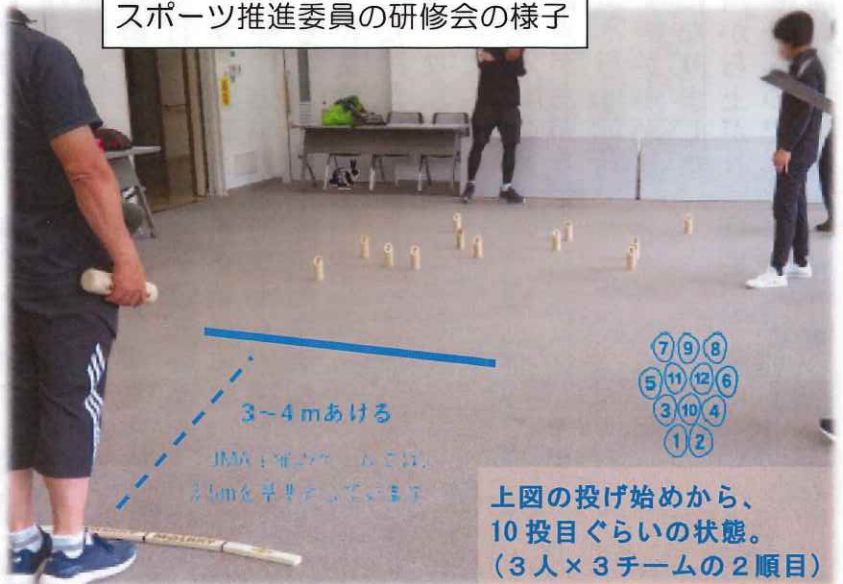
モルツクの主なルール

- ①びったり50点をを目指す
- ②1本倒した場合は数字=得点
複数倒した場合は本数=得点
- ③50点を超えたら25点に減点して継続

※投げる時は下手投げが基本

協力:日本モルツク協会

昨年6月、福祉センターにて
スポーツ推進委員の研修会の様子



上図の投げ始めから、
10投目ぐらいの状態。
(3人×3チームの2順目)

清水では、各地区のどんな場所でもモルツクができるか把握できなかったこともあり、今回は清水全体を対象にして旧清水中学校体育館で行うこととしました。また開催日時ですが、今年もふれあい運動会がないと聞いたのでその日程をお借りして9月22日(日)としました。

詳細については、この会報と同日配布の案内チラシをご覧ください。

どのくらいの方が集まりどんな体験会になるのか見当もつきませんが、皆様が久しぶりのイベントを楽しんでいただけたらいいなと思っております。

清水地区・町 これからの主な行事予定

8月10日	第40回 丹沢湖花火大会
9月22日	清水地区モルツク体験会
9月29日	総合防災訓練
10月4日	山北中学校文化祭
10月6日	やまきたスポーツの秋祭り
10月12日	やまきたこども園運動会
10月19日	岸幼稚園運動会
10月20日	川村小学校運動会
10月20日	町統一美化クリーン キャンペーン
10月23日	D52フェスティバル 2024
10月24日	消防団総合演習
11月2~4日	町民文化祭 展示発表
11月10日	町民文化祭 芸能発表会
11月23日	山北町産業まつり
11月24日	丹沢湖マラソン大会
12月1日	西丹沢もみじ祭り(千人鍋) しあわせ119号 発行

編集後記

118号の「しあわせ」をお届けします。会報は年3回の発行を予定しています。梅雨が明けたと思ったら、もうミンミンゼミどころかツクツクホウシまでもが鳴き始め、暑さがより増した気がします。その暑さは夜になっても和らぐ気配はなく、寝苦しい日が続くそう。

片や遠きパリの地からはまた別の熱さが日々増してゆく気配。こちらもなかなか寝られない理由になりそう。

感想や寄稿をお持ちの方は、広報部または清水支所までお寄せください。(T)

